

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 1	軽井沢風越公園アイスアリーナ他6施設
指定管理者名	風越パークコーオペレイション
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	地域整備課 都市計画係

1. 収支状況

項目	予算額(C)	決算額(D)	差引(C-D)	(参考)28年度	(参考)29年度	
収入状況	指定管理料	236,000,000円	213,399,891円	22,600,109円	209,025,731円	215,447,827円
	利用料	138,600,000円	151,222,020円	△ 12,622,020円	138,684,240円	145,097,980円
	その他収入	68,467,000円	122,152,833円	△ 53,685,833円	71,581,912円	91,136,509円
	収入計(A)	443,067,000円	486,774,744円	△ 43,707,744円	419,291,883円	451,682,316円

項目	予算額(C)	決算額(D)	差引(C-D)	(参考)28年度	(参考)29年度	
支出状況	人件費	116,300,000円	108,958,251円	7,341,749円	101,435,061円	108,256,138円
	委託料	73,970,000円	69,391,317円	4,578,683円	63,636,721円	67,444,558円
	修繕費	9,100,000円	8,070,901円	1,029,099円	7,755,851円	8,296,817円
	その他管理運営費	139,210,000円	139,319,145円	△ 109,145円	118,920,847円	130,940,062円
	事業費	29,634,000円	24,209,908円	5,424,092円	23,538,822円	23,634,240円
	その他支出	60,521,000円	97,734,949円	△ 37,213,949円	58,270,382円	65,586,955円
	支出計(B)	428,735,000円	447,684,471円	△ 18,949,471円	373,557,684円	404,158,770円

項目	予算額(C)	決算額(D)	差引(C-D)	(参考)28年度	(参考)29年度	
収支	収入計(A)	443,067,000円	486,774,744円	△ 43,707,744円	419,291,883円	451,682,316円
	支出計(B)	428,735,000円	447,684,471円	△ 18,949,471円	373,557,684円	404,158,770円
	収支(A-B)	14,332,000円	39,090,273円	△ 24,758,273円	45,734,199円	47,523,546円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)		町への納入金 22,600,109円		町への納入金 26,974,269円	町への納入金 20,552,173円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

アイスアリーナのタイヤテスト開催回数減及び東日本医科学生総合体育大会アイスホッケー競技の開催地の変更など、減収の要因はあったが、カーリングホールのカーリング体験プログラムが好評であったこと及びグラウンドの利用も周知され近隣学校の定期的な利用につながつ

たことなどにより全体では増となった。

電気料金は、燃料調整単価及び再生可能エネルギー発電促進賦課金の単価上昇により前年を上回った。

#### 所管課記入

当該施設のみならず電気料金は中部電力からの電気量のプライマリーバランスにより近年上昇傾向にあるため、使用していない会議室等の積極的な節電に努めてもらいたい。

## 2. 施設利用状況

1-1	施設名	軽井沢風越公園アイスアリーナ				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	56,000人	57,000人	58,000人	66,000人	55,000人	60,000人
実績値	58,037人	57,207人	58,362人	61,165人		
対前年度比	98.92%	98.57%	102.02%	104.80%		
目標達成度	103.64%	100.36%	100.62%	92.67%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

浅田真央サンクスツアーの開催により、県内はもとより県外からのお客様も多く利用された。利用者実績値は増えたものの各競技の大会数が少なかったこともあり、目標値には達しなかったが、一般滑走の時間を確保できたことや、自主事業でのクロスアイスカップを2回開催し利用者増に努めた。

#### 所管課記入

適切に実施された。

1-2	施設名	軽井沢風越公園グラウンド				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	6,500人	9,500人	11,000人	13,600人	13,700人	13,800人

実績値	9,032人	10,683人	13,336人	15,567人		
対前年度比		118.28%	124.83%	116.73%		
目標達成度	138.95%	112.45%	121.24%	114.46%		
<b>② 施設稼働率</b>						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値	61.30%	71.11%	51.43%	59.10%		
対前年度比		116.00%	72.32%	114.91%		
目標達成度	61.30%	71.11%	51.43%	59.10%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

大会や合宿が毎年定着してきたことに加え、近隣学校の部活動での利用が増えたことにより利用者数、施設稼働率共に前年に対して大幅増となった。

#### 所管課記入

適切に実施された。

1-3	施設名	スカップ軽井沢				
<b>① 利用者数</b>						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	61,500人	68,000人	71,000人	78,000人	82,000人	85,000人
実績値	67,130人	70,885人	74,502人	76,723人		
対前年度比	109.36%	105.59%	105.10%	102.98%		
目標達成度	109.15%	104.24%	104.93%	98.36%		
<b>② 施設稼働率</b>						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

プール、トレーニングルーム共に秋口からの利用者の落ち込みが著しく、目標値には大幅に

達しなかったが(△1,277人)自主事業及びリピーターの定着化により2%と微増ではあるが前年度を上回った。

**所管課記入**

当該施設利用による大会の実施がないため個人利用の定着について、自主事業等により今後も取り組んでほしい。

1-4	施設名	軽井沢風越公園屋外テニスコート				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	24,000人	25,500人	26,000人	27,100人	27,150人	27,200人
実績値	25,591人	25,632人	27,082人	28,263人		
対前年度比	103.65%	100.16%	105.66%	104.36%		
目標達成度	106.63%	100.52%	104.16%	104.29%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値(%)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値(%)	92.57%	96.78%	95.89%	95.26%		
対前年度比	96.08%	104.55%	99.08%	99.34%		
目標達成度	92.57%	96.78%	95.89%	95.26%		

**利用状況についてのコメント**

**指定管理者記入**

屋外施設のため冬期は天候に左右されることに加えて、人工芝の張替工事による施設稼働率の大幅低下が危ぶまれたが、工事を分割して実施し半面づつ開放することで大幅な低下とならなかった。

**所管課記入**

秋・冬期において、人工芝の改修工事を行ったことで施設の利便性の向上を図った。

1-5	施設名	軽井沢風越公園スケートリンク				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	16,000人	17,000人	18,500人	23,500人	22,000人	21,000人
実績値	16,587人	22,804人	20,330人	22,752人		

対前年度比	107.55%	137.48%	89.15%	111.91%		
目標達成度	103.67%	134.14%	109.89%	96.82%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%
実績値	68.30%	74.74%	75.70%	70.36%		
対前年度比	88.67%	109.43%	101.28%	92.95%		
目標達成度	85.38%	93.43%	94.63%	87.95%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

ゴールデンウィークと夏休みに行った4時間遊び放題が好評だったことに加え、期間券利用の競技者が増えたことで利用者数は大幅に増えた。

年末年始も天候に恵まれ、多くの利用者が来場した。

全日本ジュニアの大会前に、競技者と一般の方の滑走時間を区別することで、利用者の安全を確保した。

#### 所管課記入

適切に実施された。施設稼働率については、屋外施設のため天候に左右された。

1-6	施設名	軽井沢風越公園カーリングホール				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	38,000人	39,000人	39,500人	45,300人	44,000人	43,300人
実績値	36,966人	40,330人	44,110人	57,426人		
対前年度比	97.92%	109.10%	109.37%	130.19%		
目標達成度	97.28%	103.41%	111.67%	126.77%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値	99.45%	98.62%	100.00%	99.72%		
対前年度比	99.73%	99.17%	101.40%	99.72%		
目標達成度	99.45%	98.62%	100.00%	99.72%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

平昌五輪の影響を受けた1年だった。カーリング体験参加者数が大幅に増え、カーリング

のプログラムをツアーに組む旅行会社も多くみられ、結果的に大幅な利用者の増加につながった。

**所管課記入**

適切に実施された。

1-7	施設名	軽井沢風越公園総合体育館				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	65,000人	88,000人	86,000人	90,250人	90,500人	87,250人
実績値	87,779人	95,675人	89,956人	100,581人		
対前年度比	139.54%	109.00%	94.02%	111.81%		
目標達成度	135.04%	108.72%	104.60%	111.45%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値(%)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値(%)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

**利用状況についてのコメント**

**指定管理者記入**

前年比で大会・イベント数が14増加し、また町内優先団体の利用時間の増加や利用面数の増加により、占用時間数、占用時間利用人数、優先団体枠の参加者の増加などにより、増となった。また、ランニングコース利用者は年々増加傾向にある。

**所管課記入**

適切に実施された。大会に限らず健康増進のため個人の利用も多いので、更なる平日昼間の利用者確保に努めてほしい。

**3. 総合評価**

**指定管理者記入**

軽井沢風越公園アイスアリーナ他6施設の施設管理を行うにあたり、引き続き施設利用者や風越公園来園者が安全・安心して楽しく利用できる施設づくりを目指し、事業計画書に基づき施設の管理運営を実施した。

風越公園の利用状況は、今年度は昨年度に比べ大きなイベントや大会が開催された。

6月には風越公園アイスアリーナにて「浅田真央サンクスツアー」が開催され2日間4公演で延べ6,000名の方が来館された。

12月には総合体育館において「2018/2019V2リーグ女子バレーボール軽井沢大会」が開催された。

総合体育館にとっては初の興行イベントとなり、3日間の開催で延べ1,800名の方が観戦した。

主催チームのGSSサンビームスが軽井沢町をサブホームタウンとしたため今後も定期的に公式戦が開催されるようだ。

1月には屋外スケートリンクにて、JOCジュニアオリンピックカップが平成27年度に続き開催された。

公園全体の利用人員は362,477名で、前年と比較し約10%の増となった。

増加の要因はイベント開催数や合宿開催数の増加やカーリング体験者数の増加と考えられ、どの施設も前年を上回ることができた。

利用料収入は、151,222,020円で前年と比較し、4%の増とすることができた。

一部の施設では前年割れとなってしまったが、風越公園の認知度が上がり、合宿や大会開催数の増加、一般の方のリピート利用等が増加していることが原因と思われる。

施設管理としては、総合体育館事務室内に共同体の事務所を設置し、各施設に施設長を配置し、施設の管理運営にあたることとした。

スタッフに関しては施設にとらわれず、施設間に渡って勤務することにより効率的な人員配置を実施できる体制とした。

これ以外に公園内の整備を専門に行うスタッフを配置し、植栽の剪定や草刈等の園内美化業務を実施した。

風越公園の管理方針でもある、安全・安心な施設づくりを目指すうえで必要となる研修として、普通救命講習、避難訓練、感染予防研修会を昨年度に引き続き開催した。

また、昨年度指摘された不審者及びテロ対策研修を行い、対応マニュアルを作成した。定期巡回など日常的に役立てていきたい。

風越公園をご利用いただく方からの公園づくりへの提案や利用に関する指摘、職員の接客についてなど、広く提案を受けるために従来から各施設に投書箱を設置しているが、今年度はこれを補う形で「利用者アンケート」を9月から10月にかけて実施した。

利用に関する感想や施設の不備の指摘、運営に関する指摘等さまざまな意見をいただいた。改善できる部分は改善し、より良い公園の管理運営のために生かしていきたい。

いただいた意見や感想は館内掲示やホームページに掲載し公開した。

利用者アンケートは次年度も時期を検討しながら実施し、広く利用者の方からアンケートを回収していきたい。

今年度は来園者が安全・安心して楽しく利用できる施設づくりという点において考え直さなければならぬ事案が発生してしまった。

これを機に様々な点を細部まで見直し、足りない点、見直さなければならない点は改善し、問題がないと思われる部分についてもより良い方法を検討し詰め直し、より良い公園施設となるべく管理運営にあたっていく。

#### 所管課記入

優待券の利用も開始したことから、別荘者向けにも更なる利用の向上に努めた。

特にアイアアリーナ、カーリングホールは全国的にも知名度が高く、多くのイベントが開催され町内外問わず多くの方の利用があった。

イベント前の段階においては定例会等で駐車場の混雑等を避けるための議論等が積極的になされた。

自主事業においては、町外からの利用者だけでなく町内利用者の利用確保に繋がる事業も継続して続けてほしい。

また、テニスコートの人工芝を昨年末リニューアルしたため、今後の利用者の増大に期待する。

風越公園内の景観に努め、植栽や木の剪定等適切に行われていた。

施設内の器具や備品の故障や破損についても、保守業者に迅速な対応を図り、利用者に影響のないよう積極的な対応が図られた。

利用者からの意見等の対応については、一人一人が誠意ある対応ができるよう今後に期待したい。

屋内施設については、一部施錠忘れがあったため、防犯上の観点から、施設を最後に出る職員は施錠を徹底してほしい。



平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 2	軽井沢町都市施設さわやかハット他1施設
指定管理者名	一般社団法人軽井沢町振興公社
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	地域整備課 都市計画係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	42,000,000円	40,222,716円	1,777,284円	46,086,580円	40,640,312円
	利用料	22,000,000円	20,150,600円	1,849,400円	21,477,100円	20,289,300円
	その他収入	8,317,000円	10,758,482円	△ 2,441,482円	7,408,373円	10,380,366円
	収入計(A)	72,317,000円	71,131,798円	1,185,202円	74,972,053円	71,309,978円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	11,600,000円	8,574,475円	3,025,525円	16,172,220円	14,134,295円
	委託料	18,440,000円	17,794,407円	645,593円	17,908,247円	17,179,887円
	修繕費	1,300,000円	1,118,016円	181,984円	2,413,130円	1,284,962円
	その他管理運営費	26,777,000円	26,786,874円	△ 9,874円	23,278,958円	25,107,019円
	事業費	4,830,000円	3,597,382円	1,232,618円	5,033,194円	3,666,648円
	その他支出	1,860,000円	1,206,681円	653,319円	1,388,791円	1,219,209円
	支出計(B)	64,807,000円	59,077,835円	5,729,165円	66,194,540円	62,592,020円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	72,317,000円	71,131,798円	1,185,202円	74,972,053円	71,309,978円
	支出計(B)	64,807,000円	59,077,835円	5,729,165円	66,194,540円	62,592,020円
	収支(A-B)	7,510,000円	12,053,963円	△ 4,543,963円	8,777,513円	8,717,958円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)		町への納入金 1,777,284円		町への納入金 2,713,420円	町への納入金 1,359,688円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

駐車場利用料については、民間の駐車場を利用することが定着してきたことで、利用台数及び利用料は減少傾向にある。

電気料は燃料調整費の変動により大幅に増加しているが、人事異動等により人件費を抑える

ことができた。

#### 所管課記入

昨年度は、しなの鉄道駅舎改修に伴う、しなの鉄道のコインロッカーの撤去期間が関係し、コインロッカーの利用料が増加したが、今年度はその影響が無く利用料が大幅減の月もあった。

光熱費の増加を人事異動を行い人件費削減で抑えることで、支出が増加しないよう努めた。

## 2. 施設利用状況

	施設名	旧駅舎記念館(28年度で指定管理解除)				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	8,000人	8,167人				
実績値	7,779人	8,231人				
対前年度比	-	105.81%				
目標達成度	97.24%	100.78%				
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%				
実績値	100.00%	100.00%				
対前年度比	100.00%	100.00%				
目標達成度	100.00%	100.00%				

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

コインロッカーについては、外国人利用者向けに外国語表記を行うなどし、利便性が向上するよう努めた結果、前年対比増となった。

駐車場は、長時間の駐車が近隣のゲート式駐車場を利用する傾向が定着し、利用料、利用台数ともに前年対比減となったが、その結果空き車室が増えたことで送迎用駐車場として短時間の駐車がしやすい駐車場として利用された。

#### 所管課記入

駐車場・コインロッカーとも設置から年月が経ち老朽化が進んでいるが、改修案等についても、大型ロッカーへの入替他、現場で掴んでいるニーズにあった積極的な提案がなされている。

### 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

軽井沢町の玄関口である軽井沢町都市施設さわやかハットの管理運営を行うにあたり、不特定多数の利用者が使いやすく安全で清潔な施設を提供することを目標として、事業計画書に基づき施設の管理運営を行った。

コインロッカーについて、利用料は12,529,200円(前年対比103.9%、475,500円増)であった。

昨年度はしなの鉄道駅舎改修に伴いコインロッカーが一時撤去された影響で利用が集中し利用が増加したこともあり、今年度は前年対比減となる見込みであったが、新幹線の乗降客増加によるほか、日常点検における職員による機器の不具合修理、利用案内の外国語表記掲出など利用者の獲得機会を極力損なわないよう図ったこともあり前年対比増となった。

駐車場について、利用料は7,621,400円(前年対比92.5%、614,200円減)、利用台数7,747台(同95.7%、348台減)であった。

2時間以上の長時間の駐車は近隣のゲート式駐車場を利用する傾向が定着したことで減少したものとする。

反面、空室となる時間が増えたことで送迎用の車両が利用しやすい状況となり、お盆時期やゴールデンウィークを除き駅前の車両渋滞が緩和してきているように見える。

施設管理運営として、清潔な施設を提供できるよう清掃業者による日常清掃のほか職員による定時巡回清掃を行い、環境美化に努めた。

適切な人員配置を行い、植栽の維持管理、修繕、保守点検を行った。

コインロッカー、駐車場管理システム及び都市側施設の至る所で更新時期を迎えてきており、中古品を使って設備維持を行っている箇所が増えた。

機器誤作動による不具合も多く、修理不可となった個所は利用者の迷惑とならないよう町に報告したうえで対応した。

修繕計画について適切に町に報告し、施設保全に努めたい。

安全で安心な施設管理を行っていくうえで、普通救命講習会、感染予防研修会及び不審者及びテロ対策研修を行った。

平成最後の行幸啓、還幸啓は大勢の参列者が集まったが警察、JRと連携し情報共有を図り無事終えることができた。

来年度行われるG20関係閣僚会合も関係機関と連携し安全確保につなげたい。

施設への苦情、要望は各テナントに協力してもらうことで苦情がすぐに伝わり迅速な対応を図ることができた。

英語が話せない利用者には、観光案内所と協働し問題解決に努めた。

指定管理もあと2年となり、より良い施設管理運営を目指し結果として評価されるよう尽力していきたい。

#### 所管課記入

施設の管理運営は適切になされている。

しなの鉄道駅舎の改修に伴いロッカー利用の変化がある年度であった。

町をはじめ鉄道会社等と密に連絡をとり、利用者の安全や利便性の向上を図るサービスを提供した。

施設の管理に関しては適切に保守点検を実施し、また、修繕等で必要があれば町に協議もなされている。

利用者も多く、周辺の施設による影響や、外国人観光客の増加等管理運営の難しい施設ではあるが、軽井沢の玄関口であるという意識を持ち、引き続き適切な管理運営に期待したい。

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 3	軽井沢町老人福祉センター他1施設
指定管理者名	佐久浅間農業協同組合
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	保健福祉課 高齢者係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	30,500,000円	30,500,000円	0円	30,000,000円	30,500,000円
	利用料	1,672,100円	2,090,289円	△ 418,189円	2,022,336円	2,106,810円
	その他収入	0円	67,616円	△ 67,616円	75,544円	73,994円
	収入計(A)	32,172,100円	32,657,905円	△ 485,805円	32,097,880円	32,680,804円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	8,500,000円	8,086,376円	413,624円	9,170,086円	8,893,114円
	委託料	7,300,000円	7,564,787円	△ 264,787円	7,425,540円	7,383,636円
	修繕費	2,600,000円	1,450,088円	1,149,912円	1,361,166円	1,134,773円
	その他管理運営費	9,907,100円	10,609,689円	△ 702,589円	9,673,330円	10,760,544円
	事業費	3,485,000円	3,158,000円	327,000円	3,485,000円	3,138,000円
	その他支出	0円	0円	0円	0円	0円
	支出計(B)	31,792,100円	30,868,940円	923,160円	31,115,122円	31,310,067円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	32,172,100円	32,657,905円	△ 485,805円	32,097,880円	32,680,804円
	支出計(B)	31,792,100円	30,868,940円	923,160円	31,115,122円	31,310,067円
	収支(A-B)	380,000円	1,788,965円	△ 1,408,965円	982,758円	1,370,737円
特記事項 (年度協定に基づく清算金)			別途入浴税 560,600円		別途入浴税 590,200円	別途入浴税 605,800円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

- ・月定例の行政との連携会議を開催し、連絡を密に行い、サービスの向上に努めた。
- ・職員一人ひとりが「おもてなしの心」により、来館者をお迎えし、声かけや口こみでの新規来館者の定着に努めた。

- ・さくらの湯においては「イベント湯」の開催を増やすとともに、大勢の皆さんに知っていただくために、新聞折り込みを活用し利用者の向上、宣伝活動を行った。
- ・利用者のニーズに合った野菜や一般食品等の販売をJA内部と連携し、来館者に喜ばれる取組を行った。
- ・「サロンあさま」を毎週(月)(木)に開催し、健康増進・交流・介護予防教室として、大勢の皆さんに参加いただいた。継続利用者も多い。
- ・老人クラブ連合会の事務局をつとめ、地域の皆さんと相談しながら、サービスの向上、利用しやすい快適な施設をめざした。

#### 所管課記入

○月例定例会においても、適正な収支状況であることを確認している。

施設利用者増に向けての取り組み特に温泉利用者に対しての継続的なイベント湯を開催し、好評を得ている。

引き続き、新たな利用者の獲得に向けた企画立案をし、利用者増に繋がりたい。

## 2. 施設利用状況

1-1	施設名 老人福祉センター					
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	19,000人	19,000人	19,000人	19,000人	19,000人	
実績値	18,541人	19,024人	20,541人	18,970人		
対前年度比	99.63%	102.61%	107.97%	92.35%		
目標達成度	97.58%	100.13%	108.11%	99.84%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

・来館者への挨拶を徹底し、おもてなしの心で親切丁寧な対応を実施した。

一人暮らしの利用者も多いため、体調の確認も同時に行うとともに、必要時、関係機関との連携をした。

声かけや口こみでの新規来館者の定着に努めた。

・運営委員会を開催し、地域の皆さんと相談しながら、サービスの向上、利用しやすい快適な施設をめざした。

また、利用者の利用拡大のための対策を検討した。

#### 所管課記入

・恒例のイベント湯を開催し、いずれも好評である。

さらに双方競技しながらよりよい施設運営に努められたい。

・来館者に対して、おもてなしの心をもって、親切丁寧なあいさつや説明が行われている。

・新規来館者増に向けた声かけについても積極的に行われている。

引き続き利用者に喜ばれる企画を検討、実行いただき固定利用者を含め新たな利用者獲得に努められたい。

1-2	施設名	屋内多目的運動場				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	
実績値	1,284人	1,850人	1,762人	1,299人		
対前年度比		144.08%	95.24%	73.72%		
目標達成度	71.33%	102.78%	97.89%	72.17%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	
実績値	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%		
対前年度比	110.40%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

#### 利用状況についてのコメント

##### 指定管理者記入

・屋内多目的運動場については、ゲートボール人口の減少もあるが、地元クラブや趣味クラブ、JA等に積極的に働きかけ、老人福祉センター同様に健康増進と交流を目的に利用者の拡大に努めたい。

・「軽井沢町老人福祉センター運営委員会」を開催し、利便性の向上、利用者からの意見・要望について改善策を検討した。

また、利用・活用促進についても意見をいただき、取り組んだ。

#### 所管課記入

○運動場を利用するクラブ員の減少は顕著に表れているが、固定したクラブ以外での活用についても創意工夫され、施設の目的でもある健康増進や交流の場等として利用されるよう改善に努められたい。

○老人福祉センター運営委員会を開催し、利用、活用促進について意見を参集し取り組んでいる。

引き続き利用者に喜ばれる企画を検討、実行いただき固定利用者を含め新たな利用者獲得に努められたい。

### 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

・月定例の行政との連携会議を開催し、連絡を密に行い、サービスの向上に努めた。

・職員一人ひとりが「おもてなしの心」により、来館者をお迎えし、声かけや口こみでの新規来館者の定着に努めた。

・老人福祉センター「さくら草の湯」の利用者増のため、毎週火曜日・金曜日において、ひのき風呂の雰囲気味わえるイベントや、季節限定のりんご湯や、ゆず湯、菖蒲湯など多彩なイベント湯を行う事により、集客ができた。温泉バスと称し老人クラブの皆さんの送迎に「さくら草の湯」を利用いただくよう声掛けを行い、実際に利用してもらい集客に繋げることができた。

引き続き、声かけを行っていきたい。

・利用者のニーズに合った野菜や一般食品等の販売をJA内部と連携し、取組を行った。  
買い物に不便を感じていた方については、大変喜ばれた。

・年間行事に合わせて、プレゼントを配布した。

・「サロンあさま」を毎週(月)(木)に開催し、健康増進・交流・介護予防教室として、大勢の皆さんに参加いただいた。継続利用者も多い。

健康寿命延伸の一助となった。

・老人クラブ連合会の事務局をつとめ、会計管理・事業計画作成・進捗管理をし、各種活動支援に取り組んだ。

・運営委員会を開催し、地域の皆さんと相談しながら、サービスの向上、利用しやすい・快適な施設をめざした。

・屋内多目的運動場については、ゲートボール人口の減少もあるが、地元クラブや趣味クラブ、JA等に積極的に働きかけ、老人福祉センター同様に健康増進と交流を目的に利用者の拡大に努めたい。

・JA助け合いの会やJA女性会に会場の活用促進の声をかけていきたい。

・障がい者駐車スペースの確保について、ポール設置などを行った。

#### 所管課記入

○月例定例会により、改善事項をその都度確認することにより、利用者の安心安全確保が図ら



れており、老人福祉センター及び多目的運動場を含め、利用者にとって、良好な環境での利用ができています。

○利用者からの苦情等もなく、引き続き親しまれる管理運営に努められたい。

○更なる利用者の増加に向け、パンフレット等の作成について検討されたい。

○町老人クラブ連合会事務を司るうえで、老人クラブが各地域において、中心的な役割として活躍できる工夫とクラブ加入促進に引き続き努められたい。

○世代間交流を目的とした新年書初め教室では、書道クラブの指導により、町内小学生との交流が図られ、書道に興味を持つ子供たちが増えている。今年で3年目となるが、引き続き継続していただきたい。

○老人福祉センターに隣接されている温室をビニールハウスにし、障がいのある子供たちに、野菜作りの場や砂場を作り、活用してもらうよう整備を行ったところ、老人福祉センター利用者から声をかけるなど、交流の場となった。

○利用者からの障がい者駐車スペース設置について問い合わせがあり、早急に対応していただいた。利用者に対して、安心安全な施設になるよう引き続き努められたい。

今後も、現状に満足することなく、より多くのアイデアや意見を出し合い、多くの方に利用していただき、より良い施設になることを望む。

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 4	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス
指定管理者名	株式会社フードサービスシワ
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	49,000,000円	49,000,000円	0円	49,000,000円	49,000,000円
	利用料	1,060,000円	1,542,395円	△ 482,395円	1,062,065円	1,621,103円
	その他収入	1,700,000円	1,790,250円	△ 90,250円	1,792,796円	1,834,814円
	収入計(A)	51,760,000円	52,332,645円	△ 572,645円	51,854,861円	52,455,917円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	18,400,000円	18,400,000円	0円	18,400,000円	18,400,000円
	委託料	7,501,000円	6,337,328円	1,163,672円	7,322,352円	6,348,500円
	修繕費	1,300,000円	1,021,516円	278,484円	637,016円	1,142,186円
	その他管理運営費	15,971,000円	14,787,366円	1,183,634円	17,206,546円	17,949,526円
	事業費	6,000,000円	6,350,341円	△ 350,341円	5,424,924円	6,061,188円
	その他支出	2,588,000円	5,436,094円	△ 2,848,094円	2,864,023円	2,554,517円
	支出計(B)	51,760,000円	52,332,645円	△ 572,645円	51,854,861円	52,455,917円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	51,760,000円	52,332,645円	△ 572,645円	51,854,861円	52,455,917円
	支出計(B)	51,760,000円	52,332,645円	△ 572,645円	51,854,861円	52,455,917円
	収支(A-B)	0円	0円	0円	0円	0円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)		利用料金納付額 434,530円 修繕費返還額 278,484円 自動販売機電気料納付 133,527円		利用料金納付額 292,763円 修繕費返還額 662,984円 自動販売機電気料納付 104,890円	利用料金納付額 397,767円 修繕費返還額 157,814円 自動販売機電気料納付 138,544円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

・収入額増については、コインロッカーや自動販売機売りさばき手数料の増が主な要因です。

- ・支出については、昨年度に引き続き降雪日が少なく除雪経費が大幅に削減されました。  
また、電気料は電力供給会社を見直し、電力単価が削減できました。  
来年度以降は更に削減効果が大きくなり、その削減された経費を清掃や植栽管理の充実に充てます。
- ・その他の支出は収支差額による本社経費の増額分です。

#### 所管課記入

- ・収入状況について、ショーウィンドー、コインロッカー、自動販売機等の売上増加により決算額が予算額を上回った。
- ・支出状況について、降雪日が少なかったため除雪委託経費が減となり支出を抑えることができた。  
また、電力供給会社の見直しを行い、電気料金費用の削減が図れた。
- ・修繕費については、予算額内にて執行を行っているものの、チャレンジショップへのエアコン設置を行ったことから昨年度より支出額が多かった。  
今後、設備等の経年劣化による修繕費増が考えられることから計画的な修繕を行うことが必要である。

## 2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	610,000人	620,000人	630,000人	640,000人	650,000人	
実績値	626,387人	657,223人	734,954人	750,232人		
対前年度比	-	104.92%	111.83%	102.08%		
目標達成度	102.69%	106.00%	116.66%	117.22%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	-	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

- ・施設利用(稼働)は基本協定書に基づき年間全日稼働しております。
- ・利用実績は、くつかけ市場開催日にしばしば台風の接近があり市場利用者が減少しました。

#### 所管課記入

平成30年度の施設利用状況について目標数を上回ったが、実績値にはしなの鉄道利用者数(564,537名)及び中軽井沢図書館利用者数(179,620名)が含まれているため、その中から、くつかけテラスの収益に繋げられるよう工夫すると共に、地域活性化を踏まえ更なるイベント等を充実させるべく、継続事業に加え新たな事業展開を促進していく。

### 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

基本協定書に則り適正に管理しています。  
チャレンジショップの育成が引き続き課題となっています。

#### 所管課記入

施設管理面においては、常に利用者の利便性を考慮し、気配りがなされていた。  
そのため、利用者から施設が清潔に保たれているとの声も多く聞かれる。  
地域交流施設であることから、くつかけ市場の開催やウインターイルミネーション、チャレンジショップを設置するなどし、町民の交流及び中軽井沢地域の活性化に貢献した。  
くつかけテラスやチャレンジショップ等への誘客方法について常に検討を行っており、くつかけテラスの知名度と利用者の利便性の向上に努めている。  
企業努力による利益追求を行っており、支出等の削減を行っている。  
今後においても中軽井沢図書館、中軽井沢駅の利用者数を増加させるため地域交流施設としてのさらなる地域活性化を図るよう企業努力を引き続き行う必要がある。

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 5	軽井沢観光会館
指定管理者名	一般社団法人 軽井沢観光協会
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	13,500,000円	12,614,981円	885,019円	11,162,556円	11,800,000円
	利用料	4,500,000円	6,424,200円	△ 1,924,200円	6,236,884円	5,291,550円
	その他収入	330,000円	81,757円	248,243円	310,206円	72,869円
	収入計(A)	18,330,000円	19,120,938円	△ 790,938円	17,709,646円	17,164,419円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	9,375,000円	9,480,528円	△ 105,528円	8,988,809円	9,269,565円
	委託料	1,600,000円	1,544,184円	55,816円	1,807,952円	1,706,624円
	修繕費	1,300,000円	913,636円	386,364円	926,136円	1,282,176円
	その他管理運営費	4,919,000円	5,895,330円	△ 976,330円	4,731,605円	3,309,918円
	事業費	200,000円	229,600円	△ 29,600円	336,428円	40,200円
	その他支出	936,000円	1,057,660円	△ 121,660円	918,716円	1,106,307円
	支出計(B)	18,330,000円	19,120,938円	△ 790,938円	17,709,646円	16,714,790円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	18,330,000円	19,120,938円	△ 790,938円	17,709,646円	17,164,419円
	支出計(B)	18,330,000円	19,120,938円	△ 790,938円	17,709,646円	16,714,790円
	収支(A-B)	0円	0円	0円	0円	449,629円
特記事項 (年度協定に基づく清算金)						

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

・有料トイレは「有料」であることを念頭に置き、清潔さや安心して利用できるトイレを維持することに心掛けた。

付近の無料トイレとの差別化を動画にてPRLした。

- ・展示室、会議室、有料トイレの利用促進を図るため、観光協会ホームページやFaceBookにて発信した。
- ・ベル、マグネット、はがきなど、お土産商品を窓口にて販売した。
- ・休憩室に自販機を設置している。

#### 所管課記入

- ・過去の実績を検証し、計画的に予算を執行するように指示する。
- ・修繕費について予算の範囲内で行うことができたが、老朽化が進んでいるため保守点検や修繕等、今後計画的に行うことが必要とされる。
- ・利用料(会議室、トイレ使用料)については利用率が高く大幅な収入となったが、今後ホームページ等で広く周知し、更なる利用促進を図るよう指示する。

## 2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢観光会館				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	185,000人	180,000人	180,000人	180,000人	180,000人	
実績値	143,976人	171,155人	157,321人	159,356人		
対前年度比	97.00%	118.88%	91.92%	101.29%		
目標達成度	77.82%	95.09%	87.40%	88.53%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

- ・有料トイレは「有料」であることを念頭に置き、清潔・安全なトイレを維持することに心掛けた。付近の無料トイレとの差別化を動画にてPRLした。
- ・大人の障害者でもおむつ替えできるようマットレスを購入し対応した。
- ・物産ブースの展示商品を撤去、収入に繋がられるよう、貸し出しスペース(テレワークスペース)として整う方向で検討する。
- ・視聴覚室の奥で衝立による隔離したスペースを設置し、授乳希望者に場所提供した。お客さまより好評だった。

#### 所管課記入

利用者数は、昨年に比べれば増加したがまだまだ目標値には程遠い。  
引き続き情報発信等で利用者数の確保に努めていただきたい。

### 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

##### 【総合】

・年間870万人の観光客をお迎えしている軽井沢の中心地であり、観光会館での印象が軽井沢の印象を大きく変えると職員も自覚して、職務に取り組んでいる。

インバウンドへの観光案内など、多様化する観光案内にも対応出来る職員を配置している。  
別荘の方へも配慮して、「心ある観光会館」を目指して、日々努めた。

・笑顔での接客に心かけた。クレームが減り、お褒めの言葉をいただくことが多くなった。

##### 【職員間の情報連絡・連携】

・2ヶ月に1度、職員全体の会議を開き、職員間の情報共有、意見交換を行い改善を図った。

・状況等に応じて、職員間で連絡、相談、報告をして、円滑な運営を図ることに努めた。

・職員が歩いて観光会館周辺各店舗の情報を収集し、観光案内所職員や事務局職員と共有するよう努めた。

##### 【環境整備】

・毎年花いっぱい運動に参加し、5月に植栽した。

季節に合わせて、ロビーに花やオブジェを置き、お客様を楽しませた。

建物は老朽化のため、点検をまめにして、修繕や植栽の剪定に努めた。

・2階へのリフトを新しく入れ替え、安心して使用できるようにした。

・授乳場所の要望が数多くあり、場所提供に努めた。

##### 【展示室】

・展示室B.Cに、ミニ鉄道博物館が入ることとなっている。

POPを制作するなど、もっと多くの方に知っていただくために情報発信を努める。

##### 【トイレ関係】

・無料トイレのほうが良いというお客様が多い中、周辺トイレの案内図を作成し掲示した。

お客様への案内をわかりやすくした。

・利用料を分かりやすくするため、入口に多言語での表示を掲載した。

#### 所管課記入

・職員のおもてなし精神をもった接客により、観光客からプラスの言葉を多くいただいている。

施設の維持管理を徹底するとともに、軽井沢の中心地にある案内所だということを再度自覚し、今後ともサービスの向上に努めていただきたい。

・会議室の利用や有料トイレなど、ホームページ等を活用し広く周知するとともに、新たな自主事業を展開し、稼働率及び目標指数に掲げている利用者数の確保に向けて努めていただきたい。

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 6	軽井沢町観光振興センター
指定管理者名	一般社団法人 軽井沢観光協会
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	15,500,000円	14,180,984円	1,319,016円	15,500,000円	15,500,000円
	利用料	520,000円	474,580円	45,420円	453,240円	519,000円
	その他収入	1,000円	66円	934円	0円	0円
	収入計(A)	16,021,000円	14,655,630円	1,365,370円	15,953,240円	16,019,000円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	8,000,000円	7,809,405円	190,595円	7,542,148円	8,126,572円
	委託料	1,750,000円	1,541,376円	208,624円	1,731,528円	1,558,548円
	修繕費	1,300,000円	28,404円	1,271,596円	390,096円	237,600円
	その他管理運営費	2,944,000円	2,412,271円	531,729円	227,505円	2,187,560円
	事業費	303,000円	165,427円	137,573円	0円	162,545円
	その他支出	1,724,000円	2,698,747円	△ 974,747円	1,774,106円	3,757,232円
	支出計(B)	16,021,000円	14,655,630円	1,365,370円	11,665,383円	16,030,057円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	16,021,000円	14,655,630円	1,365,370円	15,953,240円	16,019,000円
	支出計(B)	16,021,000円	14,655,630円	1,365,370円	11,665,383円	16,030,057円
	収支(A-B)	0円	0円	0円	4,287,857円	△ 11,057円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)	修繕費返納金 施設売上返納金	1,271,596円 47,420円			

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

・会議室利用数を伸ばしていきたい。

町内で会議室を持たない宿泊施設や事業者が利用したので、更なる利用促進の為の発信をしていきたい。



- ・1F案内ホールはイベント等を検討し、提案して活用していきたい。
- ・会計事務所に適正に収支管理が出来ているか指導を仰いでいる。

#### 所管課記入

- ・昨年度に比べ収入が減っている。

今後は、物販や会議室の利用をホームページ等で広く周知させ、利用者数の増加や収益に繋がられるよう期待する。

## 2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町観光振興センター(28年度より)				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値		10,000人	11,000人	11,000人	11,000人	
実績値		8,578人	8,763人	9,639人		
対前年度比			102.16%	110.00%		
目標達成度		85.78%	79.66%	87.63%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値		85.78%	79.66%	87.63%		
対前年度比			92.87%	110.01%		
目標達成度		85.78%	79.66%	87.63%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

・会議室利用率アップを図るため、立ち上がった軽井沢リゾートテレワーク協会と連携し、会議室の有効利用により、自主事業の収益化に努める。

#### 所管課記入

・昨年より利用者数は増えたが、今後会議室利用等多くの方に利用していただけるよう情報発信や軽井沢リゾートテレワーク協会と連携し、目標とする利用者数の確保に努めていきたい。

## 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

・観光案内窓口の拠点としての設置目的達成に向けて、日々何が求められているか、窓口で観光のお客様と直接話すことにより、観光客のニーズを把握している。

- ・観光協会が管理運営していることで、観光案内窓口の一つとして、パンフレットの充実や質の高いご案内が出来ている。
- ・外国語対応可能な職員が常駐していることで、今後は外国人観光客の拠点として、非常事態、災害時などの対応が出来るように整備していきたい。
- ・他案内所とも連携し情報共有により、困りごとや案内に対して適切な対応が出来ている。
- ・今後は発地市庭など他指定管理施設との連携も検討していきたい。

#### 所管課記入

- ・各所で行われているホスピタリティ研修に積極的に参加し、観光案内所の拠点という自覚を忘れず、おもてなし精神を持って引き続き運営にあたっていただきたい。
- ・他の指定管理施設とも情報共有を図り、更なる管理運営の向上のほか、窓口での物品販売等創意工夫して自主事業を行い、多くの観光客が訪れる憩いの場として適切な管理運営を期待する。
- ・インバウンドの方の災害時対策の充実を図るべく町と共働で進めていただきたい。

平成 30 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 7	軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭
指定管理者名	株式会社フードサービスシワ
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 農林振興係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収入状況	指定管理料	25,000,000円	25,000,000円	0円	25,000,000円	25,000,000円
	利用料	5,000,320円	5,229,525円	△ 229,205円	3,843,085円	4,749,376円
	その他収入	22,700,000円	30,329,524円	△ 7,629,524円	18,563,444円	26,231,852円
	収入計(A)	52,700,320円	60,559,049円	△ 7,858,729円	47,406,529円	55,981,228円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
支出状況	人件費	24,000,000円	24,000,000円	0円	23,605,000円	23,600,000円
	委託料	5,964,608円	5,150,612円	813,996円	5,728,148円	4,867,200円
	修繕費	1,300,000円	2,322,742円	△ 1,022,742円	1,333,854円	1,320,000円
	その他管理運営費	15,320,000円	14,447,910円	872,090円	11,827,022円	13,574,328円
	事業費	1,500,000円	12,677,171円	△ 11,177,171円	4,467,550円	10,566,610円
	その他支出	4,568,000円	1,960,614円	2,607,386円	3,388,400円	3,941,090円
	支出計(B)	52,652,608円	60,559,049円	△ 7,906,441円	50,349,974円	57,869,228円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)28年度	(参考)29年度
収支	収入計(A)	52,700,320円	60,559,049円	△ 7,858,729円	47,406,529円	55,981,228円
	支出計(B)	52,652,608円	60,559,049円	△ 7,906,441円	50,349,974円	57,869,228円
	収支(A-B)	47,712円	0円	47,712円	△ 2,943,445円	△ 1,888,000円
特記事項 (年度協定に基づく清算金)						

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

平成30年度は、利用者数の目標は達成できましたが、収支としましては、過不足0の経常となりました。

その要因としましては、① 増加する来場者の駐車場需要及び供給の現況及び将来の見通

しを勘案した第2駐車場の賃借、整備費等の支出。

② 来場者向け駐車場の保安管理に係る警備費用増。

③ 発地市庭の特性や可能性を高め計画を達成する為の事業費用増が主な要因です。

持続的発展の基礎となる開業3年間で価値観の構築、期待される役割や地域の拠点として強化・充実を図ることが肝要です。事業費収支につきましては、当初予算額と決算額と大幅な乖離が生じないよう努め収支の健全化を実現いたします。

#### 所管課記入

平成30年度は、運営状況については、自主事業を積極的に行い、住民及び観光客の誘致により、売り上げを伸ばすことができた。

第2駐車場の整備も完了したため、今後は収支計上がプラスに転じることを期待する。

## 2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭(28年度より)				
① 利用者数						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値		300,000人	278,000人	263,644人	300,000人	
実績値		246,004人	252,067人	285,577人		
対前年度比			102.46%	113.29%		
目標達成度		82.00%	90.67%	108.32%		
② 施設稼働率						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値		100.00%	100.00%	100.00%		
対前年度比			100.00%	100.00%		
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%		

### 利用状況についてのコメント

#### 指定管理者記入

発地市庭の利用者は県外観光客の利用が大多数であり、別荘滞在者等の富裕層利用が多いのも特徴的です。

客単価、坪売上からしても他の直売所とは一線を画した施設であり、軽井沢町の観光拠点として、農産物の品揃えや魅力あふれる情報発信の提供が、来場者の増加に繋がっています。

又、町民の日常生活をサポートする為、食料品(精肉・水産加工品・調味料)などの品揃えも充実し、イベントスペース・会議室・そば打ち室の施設利用により地域住民の利便性の向上に繋がっています。

#### 所管課記入

農産物を求めに来る利用者に応えるとともに、南エリアの観光拠点としての役割を担っていくことから、安定した品揃えと魅力を情報発信していくことを求めていきたい。

### 3. 総合評価

#### 指定管理者記入

軽井沢発地市庭は、持続的発展の試金石となる開業3年目を迎えました。

これまでの2年間の実績を踏まえ、質的向上を一層目指すと共に、適切な維持・管理、運営を行い、公共性の確保と同時に収益性の追求を行い、総合的・将来的な視点からバランスの取れた施設運営の実現を目指しました。

また、来場者のニーズを幅広く集めて、地域や世代を超えた老若男女が、やすらぎや満足度を高めていく空間づくりに努めた結果、長時間の滞在を可能にし、利用者数の目標を達成することが出来ました。

平成30年度の実績は、来場者数(レジ通過者数)285,577人、計画対比108%、対前年113%、総売上5億7千2百万円、計画対比114%、対前年120%となりました。

指定管理者と関係者が協働して創意工夫することで、質の高いサービスの提供と効果的・効率的な管理運営へと繋がり、そのことが集客力・収益力にも反映されています。

今後も来軽者の目的地として継続的に選ばれるための施設機能の充実及び将来ニーズを見据えた農業振興や町民生活のハブとなる機能の充実に努め、多世代にわたり支持される施設運営を実現いたします。

#### 所管課記入

農業振興としては、シーズン中の葉物野菜の安定供給に加え、冬期期間の静岡県牧之原市との地域間交流が始まり、一年を通して農産物を供給する態勢づくりが出来た。

今後は、軽井沢の葉物野菜を静岡県方面で販売できるよう推進していきたい。

6次産業化の推進については、軽井沢産の農産物を使用した商品開発を行い、枝豆プリン、トマトムース等の新商品を販売している。

今後は、地元農産物を学校給食に活用したり、町内の飲食店やホテルにも提供できる態勢の確立を期待したい。